

組合は新報酬制度と新職務制度に断固反対！

団交報告

2008年10月10日、14:00より第3貨物ビル会議室において団交が開かれました。

会社側出席者は佐野人事部長、中島氏、境氏でした。

新報酬制度、新職務制度、に関するものでした。

■先の見えない新報酬制度に断固反対！

従業員にとっては三重苦！頭打ち、行く所無し、年収は下がる！ これ以上社員のやる気を下げないで！

Sr agentで頭打ちの人はこの先給料を上げる方法はMgrしかありません。

すでに頭打ちのひとはやる気を失っている人もいます

従業員にいかにもモチベーションをあげさせるのか？

会社は新報酬制度と新職務制度に便乗して、早出手当を無くし、食事手当（2時間→4時間）を改悪変更してきました。

住宅手当、家族手当、年功手当を2012年1月になくしてこの会社に未来はあるのでしょうか？

会社側は今の従業員に色々な手当がついているのをすべてなくしたい意向です。

我々の基本給が数%しか上がらない現状でこれ以上なくしては従業員、その家族の生活はやっていけません。

この制度導入により、会社を辞めていった方もいます。P-S-Pの大事な人材（PEOPLE）を数多く失うはずですよ。

本当に安心して働ける会社といえるのでしょうか。

新しい制度は明らかにコストセーブです。

組合試算ではAIRPORTの社員は5年後には明らかに年収が下がります。

これを会社側に問いただした所、会社側は試算できていませんでした。

■新たな等級制度とPAについて

相も変わらず不透明な等級制度！

『K-5以上の職種は何ですか？』

この問いに会社側は答えられませんでした。

K-6、K-7というのが日本に存在しないのにそれを提示している今の会社の姿勢を皆さんどう思いますか？

APACでこのK-6、K-7がどの職種で存在しているのか会社側は相も変わらず答えてくれません。

無いものを従業員に提示しているのは詐欺行為としかいいようがありません。

■PAについて

会社には透明な査定制度を求む！

空港従業員は数字で結果が現れる部署がありません。毎日、みんなで協力して一つの結果を出しています。

Mgr達は従業員の働く姿をしっかりと見ているのでしょうか、また、はたして公平な目で見ているのでしょうか？

随時組合員の加入を行っております。

HPアドレスは <http://www.fdxunion.com>

メールアドレスは fdxunion@fdxunion.com